

日本臨床細胞学会奈良県支部第1回理事会 議事録

日時：平成25年7月4日（木） 午後4時

場所：奈良県医師会館

出席者：小西、安達、井上、浦、太田、大林、川口、清塚、河野、鴻池、島田、山川

欠席者：今井、榎木、榎本、小畑、金山、木枕、小林、武田、高野、豊田、中村修、古川、
松山、山口、中村幸、井谷

1. 会務報告

昨年度理事会は、平成24年6月7日、10月25日の計2回開催された。

学術集会は県立奈良病院豊田進司世話人のもと、婦人科領域疾患をテーマとして平成24年12月1日に奈良県医師会館で開催された。ワークショップは呼吸器領域の疾患をテーマに、平成25年1月26日に奈良県立医科大学で開催された。

新たな取り組みとしては、学術集会におけるLBCの機器説明会を3社共催で行ったこと、ワークショップにおける細胞診講習会の実習担当を県内主要医療機関で持ち回り制としたことである。

2. 決算報告

中村幸子理事欠席により、小西支部長より決算書及び予算書について説明があり、監事並びに出席理事全員の承認が得られた。なお、安達理事より、予算書について「雑収入の大部分は企業からの献金によるものであるが、昨今の厳しい財政状況を考慮すると、20万円の見積もりは少々高額ではないか」との意見が述べられた。今年度の経過をみたうえで、次年度予算計上を検討することとした。

3. 役員について

新任理事として笹平智則、森田剛平、中井登紀子、西川武の4名が、退任理事として笠井孝彦、山口弘美の2名が承認された。

4. 平成25年度学術集会について

市立奈良病院今井俊介世話人のもと、平成25年12月7日に開催予定である。

教育講演は大阪大学の南雲サチ子先生に、特別講演は北福島医療センターの君島伊造先生に依頼し、両名の承諾を得ている。講演テーマは次回理事会までに決定される。

5. その他

・第8回ワークショップは平成26年1月25日に開催される予定である。鴻池資啓理事が県内主要医療機関(県立奈良病院, 近大奈良病院, 奈良市総合医療検査センター, 奈良医大など)と調整し、テーマを含めて次回理事会までに決定した上で、テーマにあわせて講師を選ぶこととする。

・会費未納者について

2年連続で会費未納している藤島正浩医師を、規定に則り退会とする。

・連絡事項

平成25年8月24日に、関西医大付属滝井病院にて日本臨床衛生検査技師会近畿支部病理・細胞分野研修会が開催される。奈良県支部会が企画、実施を行うこととなっている。

平成25年9月8日に和歌山県文化会館にて、近畿支部連合会が開催される。

平成25年度 臨床細胞学会秋期総会の演題数が少ないため、各施設で積極的に応募する様お願いすることとした。また、臨床細胞学会秋期総会における奈良県支部担当の学会運営についてはまだ具体的な通知が無いため、若狭会長より連絡あり次第、担当者に適宜連絡する。

・次回理事会は9月下旬から10月上旬を予定している。

平成25年7月5日

文責 小西 登